

詠み人 高橋 教子さん

熱中症 温暖化への対策に

冷房控えて体鍛えん

年々真夏日と呼ばれる高温日が多くなっている。冷房の効いた部屋での生活が長いと汗を出す汗腺が減ってしまうらしい。暑くなればなるほど冷房を効かせたくなるが、体を暑さに慣らさないとならぬ。冷房使用を減らせば二酸化炭素の排出も抑えられ、夏は暑く、汗をかくのが自然であることを認識したい。

着衣泳講習受けし友語る

水漬(みづ)く衣服の重き恐怖を

職場の同僚が、子どもの学校で着衣泳講習を受けたらしい。水に浸った服がどれくらい重くなるかを聞いた。講習を受けることにより本人にも勉強になり、また知人にそれを話すことによつて危険性が広まるのはとても良いことだと思つた。危険であることを知っているのと知らないのでは、イザという時の対処が違ってくる。講習を受ける方が増えるのを期待する。

注意して見守りゆかん 患者数増える

インフルエンザと聞けば

新型インフルエンザは世界的に流行していると国連でも認定したが、幸い現在のところはあまり毒性が強くないようで、罹つても普通のインフルエンザ程度の症状で収まるという。しかし、患者数は徐々に増えているとニュースで報道されている。冬の乾燥期になると患者数が増え、毒性も強くなるのではないかと、予測も目にする。大丈夫と高をくくらず、今後の動向に注意を払わなければならないと思う。

このコーナーでは毎回、会員の高橋さんにファーストエイドに関する  
気持ちや情景を歌に詠んで載せております。

読者の皆様からのご投稿もお待ちしております。